

ともに未来を創る「くるめっ子」を育成する 城島中学校プラン

《学校の教育目標》 高い志を持ち、志を語り合い、志に向け学び続ける生徒の育成

《本年度の重点目標》 夢に向かって、粘り強く取り組む生徒の育成

心に決めた目標(高い志)を持ち、その実現に向け意欲を高めていくことができる。

【つくる力】

お互いを大切な存在であると尊重し、ともに高め合おうとすることができる。

【つなぐ力】

集団の中で、一人の人間として自立し、自らの目標(志)の実現のための努力を継続できる。

【つらぬぐ力】

- ### 学びをつなぐ授業
- ① 学力向上プラン「視点2」に記載
 - ② 基礎的基本的な知識技能の習得を目指し、導入時「めあて(何を学ぶか)」「見通し(どうやって学ぶか)か」を明示し、D層を全職員で確認し、個に応じた具体により「成長できた」を実感させる授業づくりに取り組む。(全教科:毎時間)
 - ③ 交流活動、調べ学習に加え、診断や形成テストにChromeBookの効果的活用を図る。(全教科)
【成果指標】ChromeBookを「1日3回以上使っている」と答える生徒の割合が年度当初より年度末が増加する。
 - ④ ALTの活用、ペアで自分の思いや考えを伝え合う活動を行う。(外国語:毎時間)

笑顔の先生

- ① 学力向上プラン「視点4」に記載
- ② 「一人一役割・イベント・プラン」による組織的・効率的・機能的な校務分掌を推進し、一体感のある業務推進を図る。
【取組指標】提案資料の事前提出100%
【成果指標】「先生は自分の良さを認めてくれる」と答える生徒の割合が年度当初より年度末が増加する。

協働する学校・家庭・地域

- ① 地域学校協議会プラン「提言①」参照
- ② 地域学校協議会プラン「提言②」参照
- ③ 学力向上プラン「視点4」に記載

楽しい学校

- ① 「城島中学校アクションプラン」に基づく1日のスタートを全職員で組織的に対応する。(毎朝)不登校対策委員会(生徒指導部会)で生徒に関する情報・対応の共有化を図る。(毎週木曜日)いじめ・生活アンケート等によるいじめや生徒の悩み等の早期発見及び教育相談週間の実施。(通年)
【成果指標】不登校生徒数が前年度を下回る・いじめ(生活)アンケートの3重チェック(100%)
- ② メンター型指導への転換と、粘り強さ育成の過程「ドキドキ・コツコツ・ワクワク、フレフレ」の浸透(通年)
- ③ 交通安全教室の実施や学校防災マニュアルを活用した防災教育の推進(通年)
- ④ 命を大切にする集会やひまわりプロジェクトの活動推進と支持的風土を育てる学級活動の充実。(通年)

【体力向上】

- ① 保健体育科の授業において体力向上の補強運動を行う。(腕立て・腹筋・背筋・馬飛び等)
- ② 「城中体力向上トレーニングタイム」(「1校1取組」運動)
・体力アップシート活用率:目標 100%

【あいさつ・そうじ・自学自習】

- ① 生徒会を中心に挨拶運動(5S運動)の実施(通年)
- ② 生徒・職員による「無言清掃」の実施(毎日)
- ③ 城中ノートによる自学推進(毎日)と ChromeBook 持ち帰りによる反転授業の実施(原則月1回)

基盤として大切にすること(本年度の重点)

- 【人権・同和教育】 教職員の人権感覚・人権意識の高揚と人権学習や「命を大切にする集会」「ひまわりプロジェクト」を通じた望ましい人権感覚の育成に取り組む。
- 【特別支援教育】 「困難さのある生徒に対する支援の充実のための8ステップ」を活用し、学年や特別支援教育コーディネーターによる協働的な支援を行う。
- 【キャリア教育】 将来地元久留米・城島で活躍できる人材育成を目指し、「人・物・事」との出逢いを大切にしながら総合的な学習の時間の推進と城島中夢実現シートの活用を図る。